

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	抽選登録／日本文学概論 (Introduction to Japanese Literature)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	日本近代小説の変遷		
担当者名 (Instructor)	渡部 裕太(WATANABE YUTA)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ART1300	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	定員 250 名 日本文学専修 3,4 年次および文芸思想専修 3,4 年次生は抽選登録不可。科目コード AL233 を履修登録すること。		

授業の目標 (Course Objectives)

日本近代文学のうち、特に小説について、その成立と変化とを理解する。
併せて日本近代文学における基礎的な知識を習得する。

Understand the formation and change of modern Japanese literature, especially novels.
At the same time, acquire basic knowledge in modern Japanese literature.

授業の内容 (Course Contents)

本講義では、実際に作品に触れながら、近代小説の変容の諸相を考える。
また、小説のほかに同時代の評論・思想潮流などにも目を配り、小説の変化が何を原因に、何を目指したものであったのかを大づかみに理解することを目指す。
最終的には、各時代の社会状況と組み合わせながら文学史の概観を把握し、ばらばらに認識している作家・作品を連続性の中で捉えられるようになることを目標とした。

In this lecture, while actually touching the work, we will consider various aspects of the transformation of modern novels.
In addition to the novels, we also pay attention to the criticisms and ideological trends of the same era, aiming to roughly understand what was the cause and what the change in the novel was aimed at.
Ultimately, I would like to grasp the overview of literary history in combination with the social situation of each era, and aim to be able to capture the writers and works that are recognized separately in continuity.

授業計画 (Course Schedule)

1. 授業ガイダンス
2. 戯作から小説へ
3. 文体の模索
4. 自然主義文学
5. 耽美派と白樺派
6. 大正教養主義と文壇
7. プロレタリアの時代
8. 新感覚派とダダ
9. 戦争と文学
10. 戦後文学の諸相①
11. 戦後文学の諸相②
12. 高度経済成長期の文学
13. 現代の文学
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

予習: 指示された文献を必ず読んでから参加する。
復習: 講義内容を自分の言葉で説明できるようになるまで見直す。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(80%)/リアクションペーパー(20%)
筆記試験は持込可とする。リアクションペーパーは授業内で適宜実施する。

テキスト(Textbooks)

必要な文献は配布する。

参考文献 (Readings)

授業内で適宜配布・紹介する。

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

スライドを用いた講義型授業とし、適宜視覚教材を利用する。
履修者には、各自メモを取りながら聴講することを求める。

注意事項 (Notice)